

東亜合成株式会社

横浜臨海部の主な事業所

◆ 横浜工場（末広町地区）

脱炭素分野の取組

主に対象とする脱炭素分野（グリーン成長戦略の重点 14 分野との対応）

② 水素・燃料アンモニア

⑪ カーボンリサイクル・マテリアル

取組概要

東亜合成は、基礎化学品・アクリル製品などを生産する化学メーカーです。2021年12月に、2050年にカーボンニュートラル達成を目指すと宣言しており、省エネ・生産効率化に加え、電解工場で製造している水素の更なる有効活用・燃料転換・再エネ導入等を積極的に進めていきます。なお徳島県では、2022年に水素ステーションを開業しています。

横浜工場では、自社のリソースの有効活用や周辺エリアへの水素供給可能性を検討し、地域連携を含めカーボンニュートラルに取り組んでいきます。2022年から横浜市ごみ焼却場（鶴見工場）で発生する蒸気の有効利用を目指し、横浜市とともに実現可能性調査を行っています。

守屋町・
恵比須町・宝町

大黒町

末広町

みなとみらい21

横浜港・港湾部

磯子・根岸



横浜工場の外観